

第22回 戴帽式

「戴帽生誓いの言葉」※抜粋



看護学科 2 年
載帽生代表
内田マリノさ

私は入学当初、これからの中学校生活に不安を抱いていましたが、優しいクラスメイトや先輩方、先生方に支えられて楽しく充実した毎日を送ることができました。しかし、初めて触れる専門的な知識や技術など学ぶことが多く、時間がいくらあっても足りない日々でした。そのため、朝や放課後の時間は実技練習や復習に費やすよう努力しましたが、集中することができず、机に向かうことが本当に大変でした。

5月12日（金）奄美文化センターにて、第22回戴帽式が来賓・家族・在校生・教職員が見守る中、厳かに行われました。看護学科2年生は純白のナースキャップを戴き、決意を新たに看護師への道を歩み始めます。



戴帽の儀



実際に臨床現場に立ってみると自らの知識や技術不足を痛感するばかりでなく、コミュニケーション能力や積極性の無さなど反省することばかりでした。しかし、患者さまは笑顔で「ありがとう」「あなたがいてくれて良かった、もっといて欲しい」と声をかけて下さり、患者さまの傍に寄り添い支え、回復を目の当たりにできる看護師という職業の素晴らしさを、身に沁みて感じました。医師から「看護師が24時間傍に寄り添って細かい観察をしているからこそ、患者さまの思いを聴き、患者さまが納得した治療を安心して適切に行える。また、医師は病気を診ることはできても、なかなか患者さま個人とゆっくり関わることができない。」という話を聞きました。医療はチームワークであり、他の医療者との橋渡しと成り得るのは、看護師以外にはないと思います。私が理想とする看護師は、患者さまと密に関わることで気持ちに寄り添い、医療チームの一員として治療のサポートが出来ること。そして、いかなる場面でも冷静に対処できるよう、幅広く深い知識と確かな技術を身につけています。これからは更に専門領域の学習や長期の臨地実習など、乗り越える壁も大きくなると思います。22期生全員で国家試験合格に向け、より一層専門知識を深めるとともに、常に謙虚な姿勢や感謝の心、向上心を忘れずに、人との関わりを大切にしながら看護師としての姿勢を身につけていくことをここに誓います。

クラスマッチ



5月20日(土)奄美市体育館にて、クラスマッチが開催されました。各チーム一致団結して楽しみました。

五月後半、専門学校にも慣れ、一年生は初めてで参加となる子育て応援団がありました。地域の子どもたちや保護者の方と約二時間ほど関わり安心安全の元に遊びや地域連携を直で学ぶ事もできました。準備から運営まで学生自ら行う大変も知ることができたので、次回も積極的に行動し、多くの子どもたちと関わっていけるようにの経験を活かしていきたいです。



「とも・かい」福祉学科一年
鹿児島情報高校出身)
吉満みのり*



子どもたちと楽しく
有意義な時間を過ご
せました

奄美看護福祉専門学校に入学して、初めてのクラスマッチに参加して、応援する力がすごいと思いました。二・三年生の先輩方はもとより一年生のクラスもそれぞれが自分のクラスの色を出して、応援に力を入れていたのでとても感動しました。

これからの中学校生活で、自分自身もクラスの一員として力になるよう頑張っていきたいです。

A professional headshot of a young man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a patterned tie. He is smiling and looking directly at the camera. The background is a solid blue color.

医療秘書学科一年
(大島高校出身)
畠 直哉



調理師養成学科
（大島北高校出身）
宮下 祐輔

私たち調理師養成学科は、医療秘書学科と合同でチームを組み競技を行いました。私はバレーが苦手でしたが、みんなと練習していくうちにサーブが打てるようになり、とても嬉しかったです。私たちは一年間で卒業するため他学科の方たちと触れ合えるとても良い機会になりました。試合の結果は決勝には上がれず残念でしたが、楽しい一日を過ごすことができました。これからも、色々な行事を通して、他学科の方たちと交流を深め、有意義な学校生活を送っていきたいと思います。

多くのことを学ぶ
子育て応援団



看護学科二年
奄美高校出身
山下 梢

個人戦は二位、三位という結果を残すことができました。大会では、悲願の団体戦優勝、個人戦は二位、三位という結果を残すことができました。大部員全員で力を合わせて大会に臨めたことが、結果に繋がったと思います。あきらめない心も学ぶ事ができました。応援して下さった皆様ありがとうございました。これからも学業にも活かしていきたいと思います。

6月4日 小湊漁港にて



小湊港まつり 務こぎに参加
こども・かいご

鹿児島城西高校
福祉学科一年
揚野 優平

個人戦は二位、三位という結果を残すことができました。大部員全員で力を合わせて大会に臨めたことが、結果に繋がったと思います。あきらめない心も学ぶ事ができました。応援して下さった皆様ありがとうございました。これからも学業にも活かしていきたいと思います。

6月4日 小宿相撲場にて

看護学科二年
奄美高校出身
山下 梢

平成29年度 後援会総会・懇親会を開催

5月27日(土)、本校視聴覚教室にて後援会総会が行われました。多数の保護者の方々に御出席いただき教育活動の報告、決算報告、予算審議などが行われました。また、同日夜は奄美市内の会場にて懇親会を行いました。和やかな雰囲気の中、自己紹介や意見交換が行われ、学生による島唄やエイサーも披露されました。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。



後援会総会の1コマ

懇親会へのご参加ありがとうございました。

懇親会でエイサーを披露

若者の定住を促す集いを開催

企画広報部長 仲武睦弘

5月29日、奄美市、奄美市教育委員会、群島内各高等学校の校長先生、教頭先生、進路主任の先生方にお集まりいただき「若者の定住を促す集い」を開催しました。本校在校生や卒業生にも参加していただき、大変有意義な時間になりました。



(向井奉文校長のあいさつ) (在校生による学科紹介プレゼン)

(本校卒業後島内で活躍する各学科の卒業生) (有意義な集いとなりました。)

第3回体験入学7/8(土)開催!!

看護学科
～モデル人形で採血を
体験してみよう～

調理師養成学科
ハンバーグとクッキーを作
ってみよう

こども・かいご福祉学科
近大スクーリング体験！

ビジネス情報学科
レセコンを体験してみよう

※当日は送迎バス(笠利・市内線、古仁屋線)・昼食を準備してあります。お気軽にご参加ください。



島外者対象 夏の体験入学

7/22(土)・8/26(土)
10:00～

○学生寮・学生アパートへの宿泊無料。(先着順)
○名瀬港、奄美空港からの送迎無料。
※上記日程に限らず、学校見学・進学相談会は随时受付しています。事前にご連絡ください。

奄美市と本校による 8つの支援制度

奄美市による支援
本校による支援

1
自宅から
の通学費
補助

3
有資格者
への授業
料補助

5
市長賞受
賞者には
賞金

7
体験入学参加
で受験料免除

8
入学金の減免

2
島外への
帰省費用
補助

4
成績優秀
者への授業
料補助

6
奄美市内就
職祝い金の
支給

※詳細は本校パンフレット、ホームページに掲載しています。

AO入試 7/1(土)より受付開始！！

Information 7月の主な行事

7/8 (土) 第3回体験入学
7/9 (日) 生涯学習講座「奄専 男の料理教室」
7/12(水) 生涯学習講座「はじめてのパソコン」
7/22(土) 島外生体験入学
7/25(月) 夏季休業